

追加資料として脱出映像が必要な場合の撮影について

1. 貴殿の競技車両からの脱出の状況を記録した映像

(1) ヘルメットを着用し、シートベルトを装着して着座した状態から乗降用ドアを自力で開けて脱出して、車両から3メートル程離れる。

(2) ヘルメットを着用し、シートベルトを装着して着座した状態から乗降用ドアを閉じたままで、サイドウィンドウから脱出して、車両から3メートル程離れる。

(参考：JAF国内競技車両規則に定められている脱出時間は、「ドライバー用座席に正常に着座した状態から、ドライバー側のドアを使って7秒以内、反対側のドアを使って9秒以内」である。)

<撮影に際してのご注意>

① 上記(1)および(2)をそれぞれ撮影する際は、切れ目なく連続して撮影し、画像内に秒数が分かる時計も一緒に撮影してください。

※映像内に撮影時間(タイムコード等)が表示されていても可。

② お顔が判別できるよう、ヘルメットを被る前から撮影してください。

③ 撮影時は上記①および②ともサイドウィンドウを全開し、車室内の貴殿の様子が判るようにしてください。

④ 氏名、住所、生年月日、を声に出し本人であることを明確にし、また脱出行為開始から終了まで一連の動作ごとに声出し確認(「これより脱出を始めます」「シートベルトを外します」「ドアをあけます」等)を行ってください。

⑤ また全ての音声を録音してください。

⑥ 撮影に際しては、怪我をなされないよう充分ご注意ください。

(車両脇にマットレスを敷く等の対策をしていただいても構いません。)

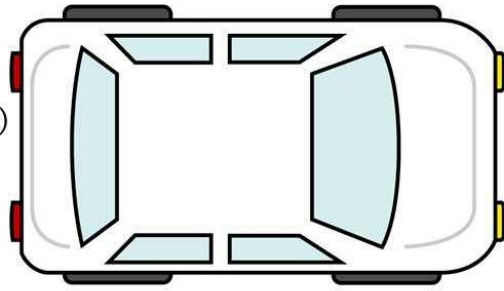
⑦ 車両の側面から車体全体と、車両から3m離れた位置が写るように撮影してください。※次ページのイメージ図参照

(3) 提出方法： 拡張子が「mp4」の映像をメールまたはDVDに記録し、ご提出ください。ご提出いただいた直近のメディカル部会にて審査いたします。

3. 提出先： 〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-30 日本自動車会館10階
一般社団法人日本自動車連盟 モータースポーツ部 メディカル部会担当 宛

*ご不明な点につきましては、JAF受付窓口へお問い合わせください。

**脱出映像撮影
イメージ**
(ドライバー側から脱出)



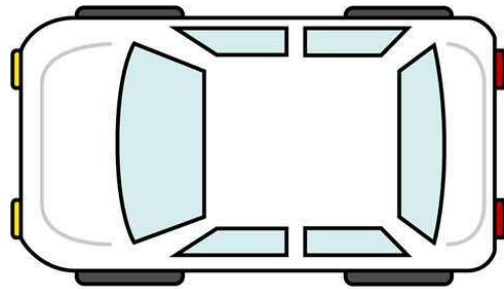
サイドウィンドウを開く



車両及びその避難先
(出口から3メートル程度)
が見える程度離す



**脱出映像撮影
イメージ**
(助席側から脱出)



サイドウィンドウを開く



車両及びその避難先
(出口から3メートル程度)
が見える程度離す



以上